

お盆休みの感染予防に向けてのお願い

丹波市長の林時彦でございます。

8月に入ってから丹波健康福祉事務所管内の新規感染者数は、38名と感染拡大に歯止めがかかっておりません。

また、感染者の年代も10代・20代が多くなっています。

市民の皆さま、事業者の皆さまには、兵庫県が指定されております「まん延防止等重点措置」において、感染予防の徹底に努めていただいておりますが、感染リスクの高まる、お盆休みの過ごし方については、特に注意が必要です。

引き続き、ご不便をおかけしますが、あらためて、次の3つのことを心掛けてくださいますようお願いいたします。

1つ目、お盆は家族や友人と久しぶりに会う機会ですが、この夏は、旅行、帰省、同窓会などはできるだけ控えましょう。

もし、用事で帰省されても、できるだけ家族で過ごしてください。

2つ目、熱中症対策を十分にしながら、すでにワクチンを接種されていても、マスクの着用や手洗い、3密の回避など感染対策を徹底してください。

3つ目、飲食店等での感染対策を徹底の上、酒類の提供や営業時間の短縮に引き続きご協力をお願いします。

お盆休み期間中の感染を防止し、「ご自身」、「ご家族」など大切な人を守る夏になるよう、市民の皆さん、事業者の皆さんには、大変ご不便、ご負担をおかけしますが、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

丹波市長 林 時彦